

平成30年度

江東区立水神小学校

11月号

水神小だより

発行 平成30年10月31日 校長 小池 洋



秋の様々な教育活動

校長 小池 洋

日の暮れるのが早くなり、校庭の木々が色づいて、秋の深まりを感じる季節になりました。

本校では10月18日から10月25日まで学校公開を行いました。保護者や地域の皆様には、お忙しい中ご来校いただきまして、ありがとうございました。

さて、公開中には、本校の特色の一つ、全校鼓笛の「譲渡式」が20日に行われました。低学年の児童には、「譲渡」の意味が分からないと思い、「6年生から5年生に楽器を譲り渡し、バトンタッチの式」であることを話しました。今後は5年生が中心となり、4年生と共に本校の伝統ある鼓笛活動を継承していってくださることでしょう。2年後には、2020東京オリンピックパラリンピックが開催されます。前回と同様に、何らかの形で本校の水神鼓笛がオリンピックにかかわれるといいなと思っています。



ところで、本校のもう一つの特色に、全校への歯磨き指導があります。学校公開中には、2年生への櫻井主任養護教諭による歯磨き指導や、6年生への歯科校医、梶山先生による授業がありました。梶山先生から歯磨きや歯間ブラシの大切さ等をビデオを見ながら具体的に教えていただきました。このような指導のお

陰で、今年も東京都学校歯科保健優良校を受賞することができました。いずれ全校児童の前で、表彰したいと思います。

一方、18日には、2年生が、東武鉄道の亀戸駅長さんや助役さん方15名の皆様から、電車の安全な乗り降りについて学びました。6年生は、薬物乱用防止や広島原子爆弾の恐ろしさについて、外部講師の先生からお話を聞きました。

また、6年生出場の「連合運動会」が、17日に夢の島の陸上競技場で行われました。体育の時間や放課後練習に自己新記録を目指して、出場する種目に取り組みました。どの児童も全力を出し頑張りました。保護者の皆様には、いろいろご協力いただきありがとうございました。

地域の活動としては、27・28日に『カメリンピック2018』が行われました。保護者のご協力や子供たちの頑張りが見られました。1年生が3位、6年生が4位で、今年は残念ながら2月に行われるチャンピオンズリーグに出場するチームはありませんでした。

最後になりますが、11月29日・30日・12月1日の三日間に、『わくわく ドキドキ 水神ワンダフル!!』をテーマとした展覧会が、図画工作、家庭科の学習成果の発表として行われ、児童の作品が展示されます。児童は、様々な材料をいろいろな表現方法で作品に表す活動を通して、楽しさや喜びを感じてくれたことでしょう。また、自分の作品だけでなく友達作品の良さを感じる心が育ってくれればと願っています。大勢の保護者・地域の皆様のご来校をお待ちしております。